



おすすめ児童書11月



啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・八部・表野
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>ちよろりんのすてきなセーター 作・絵 降矢なな ￥990</p>
	<p>びっくりまつぼっくり 文 多田多恵子 絵 堀川理万子 ￥990</p> <p>ちよろりんはさむがりやのとかげの子。おつかいの途中、洋品店ですてきなセーターを見つけます。セーターを買うために、手伝いをしたり、洋品店の怖いおばさんに一生懸命声をかけたりしてがんばります。さあ、ちよろりんはセーターを手に入れられるでしょうか。絵はとても細かく色彩もきれいで、すみずみまで楽しんでほしいです。</p> <p>ISBN 978-4-8340-1193-7 福音館書店 : 1993年 発売</p>
	<p>ぼくは、まつぼっくりを見つけた。ひろっているいろいろ観察したよ。花びらみたいにひらいたまつぼっくりは、雨にぬれると小さくしぼんでしまいます。そんな習性を利用した「まつぼっくりてじな」のやり方ものっています。まつぼっくりを見つけたら、ぜひやってみてね。</p> <p>ISBN 978-4-8340-2581-1 福音館書店 : 2010年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>とんでいったふうせんは 文 ジェシー・オリベロス 絵 ダナ・ウルエコッテ 訳 落合恵子 ￥1,650</p>
	<p>ふようどのふよこちゃん おやまはだいじ 作 飯野和好 ￥1,540</p> <p>おじいちゃんは長く生きてきたから、思い出というふうせんをたくさん持っています。そして最近、そのふうせんが手から離れて、少しずつ空へ飛んでいってしまいます。おじいちゃんが認知症になってしまった様子を、ふうせんが飛んでいくことで表現しています。思い出を忘れてしまうのはさびしいことです。でも、その思い出を家族が引き継ぐことで、みんな笑顔になれると気づきます。</p> <p>ふようどって知っていますか？ふようどのふよこちゃんは家族と一緒に山の中で、葉っぱのおふとんで眠りながら育っています。ある日おじいちゃんと、山の守り神のオオサンショウウオに会いにいきます。そこでふよこちゃんは、山を大事にすることは、ふもとの里もいきいきすることになると知ります。ふよこちゃんを通して、自然を身近に感じることができます。</p> <p>ISBN 978-4-86484-152-8 絵本塾出版 : 2019年 発売</p> <p>ISBN 978-4-652-20265-4 理論社 : 2018年 発売</p>